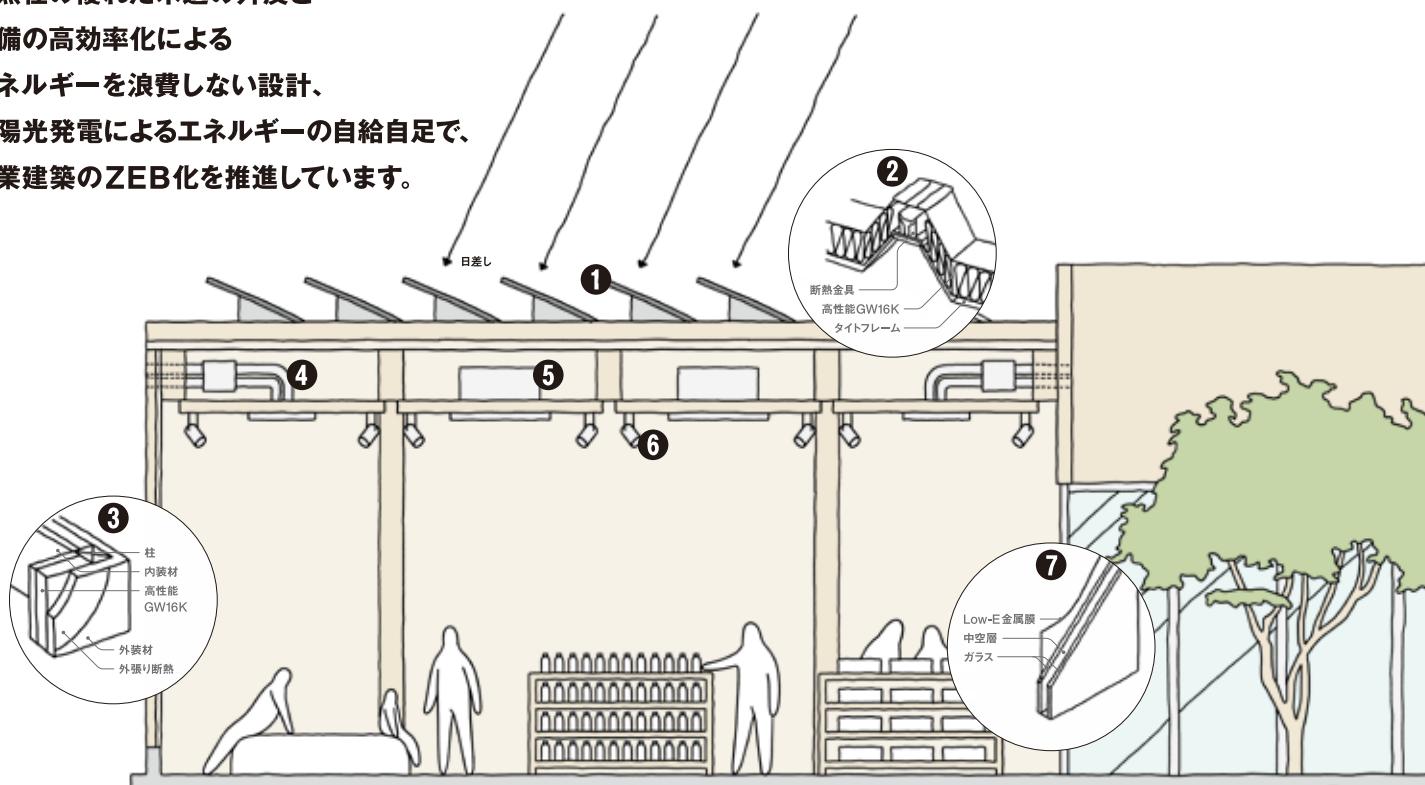


『ZEB』化 木造店舗建築

ZEB(ゼブ)とは、
「net Zero Energy Building」の略称で、
建物内で消費するエネルギー量を
限りなくゼロにする建築のことを指します。
無印良品は店舗の建設において、
耐熱性の優れた木造の外皮と
設備の高効率化による
エネルギーを浪費しない設計、
太陽光発電によるエネルギーの自給自足で、
商業建築のZEB化を推進しています。



- ① 太陽光発電
- ② 高断熱屋根
- ③ 高断熱壁
- ④ 高効率換気システム

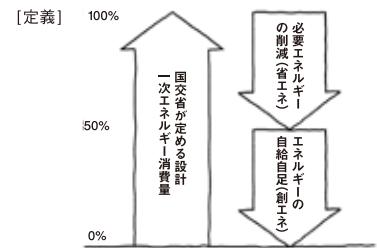
- ⑤ 高効率空調
- ⑥ LED調光照明
- ⑦ 高断熱Low-Eガラス

BEMS (Building Energy Management System)
建物内のエネルギーはBEMS(ベムス)によって最適に管理されます。
人や温度、CO2濃度を感知するセンサーと、空調・照明等に付加した制御装置との組み合わせによって、
建物全体のエネルギー使用を計測・管理し、自動で最適なエネルギー管理を行います。

1 エネルギーは±0

高性能断熱材を含む木造の屋根や外壁の使用、および、人感／CO2センサーで換気量や温度を最適に管理できる高効率な空調設備により、必要なエネルギーの総量を削減します。同時に、太陽光発電と蓄電池を活用し、施設内で使用するエネルギーを創り出すことで、各店舗空間における一次エネルギー消費量*のゼロ化を実現します。

*空調や照明、昇降機などの設備機器のエネルギーを熱量に換算した値のこと。



『ZEB』(カギゼブ)

正味で100%以上の省エネを達成

Nearly ZEB

正味で75%以上の省エネを達成

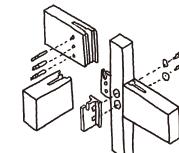
ZEB Ready

小規模プラン50%以上の省エネを達成

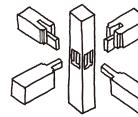
2 耐震性と空間の自由度を備えた建築です

SE構法とは、強度が高く品質の安定した構造用集成材を「SE金物」で剛接合することで、耐震性の高い空間を設計できる木造ラーメン構造です。柱、梁、最低限の耐力壁で強度を確保できるため、耐震性を保ったまま、開放的で自由度の高い空間を実現できます。

[SE構法]



[在来構法]



3 災害時の被災者支援機能

高い耐震性を保持する空間と、エネルギーを創出できる商業建築は、被災者支援としての機能を備えています。災害時も想定した建築設計を標準とし、あらゆる状況下で地域に役立つ店舗を目指します。



充電ステーション
太陽光発電とバッテリーを稼働させ、携帯電話等の充電が可能な、ステーションを開設できます。



支援物資販売の場
災害後、被災者が必要な物資を販売するため、太陽光からの給電でいち早く店舗機能を回復します。



マンホールトイレ
下水道と直結できるマンホールトイレを備えており、迅速に衛生環境を整えられます。



かまどベンチ
平時にはベンチ、災害時には炊き出し用のかまどとして使用できるベンチです。

株式会社 MUJI HOUSE

〒112-0004 東京都文京区後楽2-5-1

住友不動産飯田橋ファーストビル 7F

<https://www.muji.net/ie/business/inquiry.html>

